

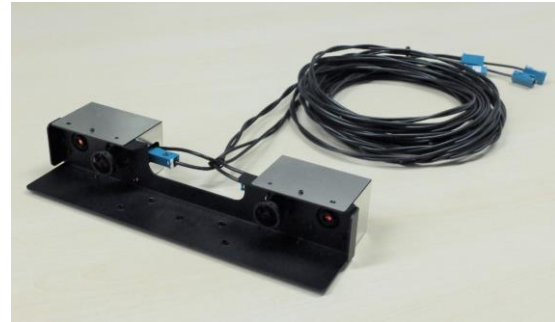
最大 150m、水平 100° の自動運転用 RoboVision®3 出荷開始

—最新ソニー製車載向け高感度イメージセンサ IMX390*採用—
—広角&望遠ステレオカメラ一体型。交差点などでの広範囲な検出に—

この度、株式会社 ZMP(東京都文京区、代表取締役社長:谷口 恒、以下 ZMP)は、最新のソニー製車載向け高感度イメージセンサ IMX390*を採用し、最大 150m、水平 100° の検出範囲の自動運転用ステレオカメラ「RoboVision3」の出荷を開始いたしました。

本製品は、最大 150m、水平 100° とこれまでにない距離と視野のセンシングが可能なステレオカメラです。従来難しかった、交差点右折時の遠方からの対向車の検出や、交差点右左折時の歩行者や車両などの広範囲な検出にご利用いただけます。イメージセンサとして、最新のソニー製車載向け高感度 CMOS イメージセンサ IMX390*を採用。HDR と LED 信号のフリッカー抑制の同時処理が可能であり、ADAS・自動運転で重要な認識や判断機能の大幅な向上が期待できます。出力は、視差画像とポイントクラウドに対応。ポイントクラウドを用いて、自己位置推定や物体検出、さらには機械学習やディープラーニングによる検出結果の認識などにご利用いただけます。

価格は、270 万円(税別)で本日より出荷開始いたします。



RoboVision3



計測例
(上:望遠部左右画像 下:広角部左右画像)



カメラ部(左:望遠用 右:広角用)

【製品ページ】

自動運転用ステレオカメラ RoboVision3

<http://www.zmp.co.jp/products/robovision3>

【特徴】

- ・最大 150m、水平 100° とこれまでにない検出範囲のステレオカメラ
- ・ソニー製車載向け高感度 CMOS イメージセンサ IMX390*採用。HDR と LED 信号のフリッカー抑制の同時処理による ADAS・自動運転で重要な認識・判断の大幅な向上
- ・視差画像とポイントクラウドの出力に対応
- ・ソフトウェア開発環境(SDK)付属



【主な用途】

- ・従来難しかった交差点右折時の遠方からの対向車の検出や LED 信号機の検出
- ・交差点右左折時の歩行者や車両などの広範囲な検出
- ・ポイントクラウドを用いた自己位置推定や動体検出

【主な仕様】

カメラモジュール	イメージセンサ	ソニー製車載カメラ向け 1/2.7 型有効 245 万画素 CMOS イメージセンサ IMX390CQV*
	解像度	1920 × 1080 ピクセル (30fps)
	水平画角	広角部: 100° / 望遠部: 40°
	基線長	広角部: 150mm / 望遠部: 230mm
フレームグラバユニット	機能	同期撮像、歪補正、ステレオ平行化、HDR モードなど
	インタフェース	USB 3.0 (x2)
ソフトウェア開発環境 (SDK)	ライブラリ	カメラ I/F、視差画像生成、ポイントクラウド生成
	アプリケーション	RAW 出力、視差画像出力、ポイントクラウド (PCL 対応) 出力
	動作環境	Windows 10 (Core i7・AVX2 装備)

・製品仕様は技術改善等により予告なく変更する場合があります。・各画像は開発中のものです。

*研究開発用途に限った製品です。

【価格】

自動運転用ステレオカメラ RoboVision 3 270 万円(税別)

<構成>カメラユニット、取付パーツ(ウェッジマウント用)、フロントガラス映り込み防止プレート、フレームグラバユニット、接続ケーブル、ソフトウェア開発環境 (SDK) CD-ROM

【関連製品】

■RoboVision2s CarTrack パッケージ 180 万円(税別)

※前走車を検出し距離や相対距離を出力可能なソフトウェア付属のパッケージ

製品紹介 URL: <http://www.zmp.co.jp/products/robovision2-cartrack>

■RoboVision2s 物体検出パッケージ 180 万円(税別)

※任意の物体の大きさと位置を出力可能なソフトウェア付属のパッケージ

製品紹介 URL: <http://www.zmp.co.jp/products/rv2-objectdetection>

【本件に関するお問合せ】

株式会社 ZMP プラットフォーム事業部

TEL: 03-5802-6901 / FAX: 03-5802-6908 E-Mail: info@zmp.co.jp

【株式会社 ZMP】

<http://www.zmp.co.jp/>

本社: 東京都文京区

代表取締役社長: 谷口 恒



RoboCar® 1/10



RoboCar® MV2



RoboCar® MiniVan



CarriRo®



CarriRo® Delivery

「Robot of Everything 人が運転するあらゆる機械を自動化し、安全で、楽しく便利なライフスタイルを創造する」というミッションのもと、①ADAS(先進運転支援)、自動運転開発用プラットフォーム RoboCar®シリーズ及びセンサ・システム、②移動体メーカー(自動車、商用車、建設機械、農業機械、物流搬送機器、屋外作業機械等)向け自動運転等の開発支援、実験代行 RoboTest®、③物流支援ロボット CarriRo®の開発・販売を行っています。また、2020 年の無人タクシー実現に向け、公道での技術及びサービスの実証実験を重ねています。2017 年からは日本初の歩道走行を目指す宅配ロボット CarriRo® Delivery の実証実験を開始いたしました。ZMP はこれからも世の中に感動を与える製品やサービスを提供してまいります。